

令和3年3月宇土市議会定例会 代表質問

【日程】

令和3年3月4日（木） 六政会（宮原議員）、宇土、みらい（嶋本議員）  
 宇土市政研「志」（今中議員）  
 3月5日（金） 平江議員、樺崎議員、野口議員、藤井議員  
 3月8日（月） 芥川議員、村田議員、福田議員、西田議員

発言順	質問事項	答弁者	質問者
1	(1) 震災復興分野の「“輝く”未来～震災からの復興～」について 要旨 ① 災害に備えた防災対策・減災対策について ② 河川の治水対策、急傾斜地崩壊対策について	市長	六政会 宮原雄一議員
	(2) 教育・文化分野の「“輝く”人～学びのふるさとづくり～」について ① オリンピックの聖火リレーとその後のミニセレブレーションについて ② 子供達のスポーツ活動応援について	市長	
	(3) 産業・経済分野の「“輝く”産業～活力のふるさとづくり～」について 要旨 ① コロナ禍が及ぼす農林水産業への影響に対する対応について ② 農林業の振興について	市長	
2	(1) 教育・文化分野の「“輝く”人～学びのふるさとづくり～」について 要旨 ① 本市出身で様々な分野で活躍する方がいる。スポーツ振興基金を活用した支援拡大の具体的な取組について	市長	宇土、みらい 嶋本圭人議員
	(2) 保健・福祉・医療分野の「“輝く”絆～安心のふるさとづくり～」について 要旨 ① 第1期計画の基本理念を継承し、令和2年度から令和6年度までの5年間を計画期間とする「第2期宇土市子ども・子育て支援事業計画」を策定された。現計画での事業経過と課題について	市長	
	(3) 産業・経済分野の「“輝く”産業～活力のふるさとづくり～」について 要旨 ① 水産業の振興について、アサリの漁獲量が激減し、厳しい状況が続く中、様々な事業に取り組んできたが、今後の資源管理の考え方について。また、漁場の生産性の向上や環境保全を図るための今後の取組について	市長	

	<p>② 企業誘致について、促進を図るための具体的な今後の取組について</p> <p>(4) 生活環境・都市基盤分野の「“輝く”まち～安全のふるさとづくり～」について 要旨 ① 交通安全対策について、寄附金等を活用し、ハード面を整備していくが、ソフト面の今後の取組について</p> <p>(5) 住民協働・行財政運営について 要旨 ① 今後、大規模事業が予定されている中、行政運営の効率化、円滑化の具体的な取組について（歳出面、歳入面について）</p>		
3	<p>(1) 震災復興分野の「“輝く”未来～震災からの復興～」について 要旨 ① 消防団員の報酬増額と、団員への報酬金直接振り込みは既存の団員へのモチベーションアップにはつながるが、班や分団のコミュニティは崩れると推察され、また新たな団員確保にはつながらない。継続した団員確保のためにも班活動を奨励する待遇が必要であると考えるがいかがか ② 洪水に係る浸水想定区域の基準を見直した総合防災マップを作成し、全世帯に配布する予定としているが、2年前に作成された総合防災マップとどう違うのか、またその防災マップがどう活用されていたか、どこに改良点があるのかをまずは検証すべきではないか ③ 網田コミュニティセンターの建設は地元にとって大変喜ばしいことであるが、活用されないと意味がない。これまででは地元の有識者で土地など要望し知恵を出してきたが、これからは網田地区の担い手は若者である。どのような活用が良いのかは若者を中心に検討すべきであると考えるがいかがか</p> <p>(2) 教育・文化分野の「“輝く”人～学びのふるさとづくり～」について 要旨 ① 市独自で行っている特別支援教育やスクールサポートの事業はとても重要であるが、宇土市全体として教員の数は足りていないのが現状である。教員確保と質の向上について尋ねたい ② ICTの環境も整うことは喜ばしいことであるが、活用できないと意味がないし端末トラブルも起ころう。教師への指導や端末トラブルにはどう対応していくのかを尋ねたい</p>	市長	宇土市政研「志」 今中真之助議員

	(3) 産業・経済分野の「"輝く"産業～活力のふるさとづくり～」について 要旨 ① おこしき海岸干潟景勝地付近に整備予定の展望広場もあるが、展望広場までのアクセス道路もスピード感を持って取り組むべきだと考える。どういう行程で進もうとしているか市長の方針を伺いたい	市長	
	(4) 生活環境・都市基盤分野の「“輝く”まち～安全のふるさとづくり～」について 要旨 ① ごみの集積場について補助金制度の創設は行政区にとってありがたい取組だとは思うが、ゴミの増量ありきの方針は危惧する。生ごみ処理機以外でのごみの減量に対しての考えはないのかお尋ねしたい	市長	
	(5) 「地区別のまちづくり」について 要旨 ① 1年前元松市長が就任されて真っ先に取り組まれたのがまちづくり座談会である。そのこれまでの座談会において成果のあった取組をお尋ねしたい。また、この1年間7地区の人口は様変わりした。人口だけでまちづくりは図れないとは思うが、集大成である来年度一年の方針、想いを尋ねたい	市長	

令和3年3月宇土市議会定例会 質疑・一般質問

発言順	質問事項	答弁者	質問者
4	(1) 新庁舎建設工事について 要旨 ① 工事入札が3部門とも最低制限価格が予定価格を大きく下回っているが、他団体との比較と見解について。また、工事金額が安くなった場合の復旧事業債はどうなるのか ② 努力義務である地元業者の下請けの状況について ③ 瑕疵工事防止策はどう考えているか	企画部長 総務部長 企画部長 企画部長	平江光輝議員
	(2) 職員人事について 要旨 ① 職員の定員適正化計画の基本的な考え方について ② 少数で精銳な職員育成と職員のモチベーションアップの手法として人事をどう考えているか	総務部長	
5	(1) SDGs（持続可能な開発目標）について 要旨 ① 熊本県では、SDGsに積極的に取り組む企業や団体等を後押しし、県内におけるSDGsの取組の裾野を広げるため、「熊本県SDGs登録制度」を創設しているが、その内容について ② 本市も窓口を設けて県と連携を ③ 本市の現状認識とこれまでの取組状況について ④ 今後の取組について	企画部長	樺崎政治議員
	(2) 新型コロナウイルス感染症対策について 要旨 ① 宇土市におけるワクチン接種について	健康福祉部長	
	(3) 介護を取り巻く問題について 要旨 ① 感染症や災害が発生した場合であっても、利用者に必要なサービスが安定的・継続的に提供される体制の構築について ② 地域包括ケアシステムの推進による看取りへの対応の充実について ③ 介護人材確保に向けた介護現場の改革について ・介護職員の処遇改善や職場環境の改善に向けた取組の推進 ・書類作成の負担軽減や手続きの効率化による介護現場の負担軽減	健康福祉部長	

6	<p>(1) 時代変化に合わせる都市計画 要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 都市計画とは何かについて</li> <li>② 宇土市の都市計画について</li> <li>③ 宇土市の都市計画区域内の人口密度について</li> <li>④ 宇土市の人口増加策以後の開発状況について</li> <li>⑤ 本町, 高柳町, 松山団地, 花園台の高齢化率について</li> <li>⑥ 都市計画法から見る宇土市の市街地と周辺人口について</li> <li>⑦ 新公共交通網と市街地開発の制限について</li> <li>⑧ ウキウキロードの跨線橋駅と周辺開発について</li> <li>⑨ 新駅とコミュニティバスが範囲する市街地エリアの振興と規制について</li> <li>⑩ 都市計画に必要な新しい市街地, 計画地域内の土地利用について</li> <li>⑪ 少子高齢化, コロナ禍後の社会変化から目指す市のビジョンについて</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>建設部長</li> </ul>	野口修一議員
	<p>(2) 行政の費用対効果 要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① コンビニ交付の費用対効果について</li> <li>② 新サービス導入の検証と費用対効果について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民環境部長</li> <li>市長</li> </ul>	
7	<p>(1) 新型コロナウイルス感染症による経済的悪影響による市民生活の更なる支援について 要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 新たな生活保護申請の状況と支給決定の状況は</li> <li>② 新型コロナウイルスが陽性になっても、入院も待機ホテルにも入れない。自宅待機で生活に困窮している人も居る。本市では、そういう人は居ないか</li> <li>③ 営業自粛、不要不急の外出自粛等によって大きな影響が出ている。倒産や長期休業などによって解雇されたり、失業を余儀なくされた人達も多い。国や県による様々な支援制度があるが、この制度を利用できない人、出来るのに申請していない人、全く該当しない人も居る。先般、熊本市内で行われた学生に対する民間ボランティア団体による食料品の配布にも想像を超える学生が集まった。アンケートでは、7割の学生が生活が苦しく食事も制限していると答えている。若者の自殺者も増えている。学生だけでなく、一般市民も経済的困難な状況にある。市として、更なる独自の支援策は出来ないか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康福祉部長</li> <li>健康福祉部長</li> <li>市長</li> </ul>	藤井慶峰議員

	<p>(2) 「ポイ捨て禁止条例」を制定出来ないか 要旨</p> <p>① 空き缶やペットボトル、空きビン、タバコの吸い殻、弁当の食べかす、プラスチック容器などを投げ捨てて行く者が多々いる。中には、車の中から田畠に投げ捨てて行く不届き者も居る。農家の皆さんのが耕運機やトラクターで作業されるのに危険に曝されている。このような悪質な「不法投棄」を防ぐ一つの方法として「ポイ捨て禁止条例」の制定は出来ないか</p>	市民環境部長	
8	<p>(1) 避難行動要支援者の個別計画について 要旨</p> <p>① 災害時に自力で避難することが困難な高齢者や障がい者等の個別支援計画の作成について ・避難時に配慮できる支援について</p>	健康福祉部長	芥川幸子議員
	<p>(2) ウィズコロナ時代に対応した、妊産婦へやさしいまちづくりについて 要旨</p> <p>① 産婦健康診査事業について ・産婦健康診査の公費助成について ・産後ケア事業について</p> <p>② 多胎妊産婦への支援の強化について ・多胎妊産婦センター等事業の拡充について ・多胎妊娠の妊婦健康診査支援事業について</p> <p>③ 里帰り出産が困難な妊産婦の育児等支援サービスについて</p>	健康福祉部長	
	<p>(3) 新しい時代の学びの環境の整備について 要旨</p> <p>① 小学校における「35人学級」への移行について</p>	教育部長	

9	<p>(1) 温暖化防止に農業で貢献 温室効果ガスである二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）の排出を農業で減らす取組 要旨            ① 農業は農機やハウスの暖房、プラスチック資材の利用などで温室効果ガスを排出する一方で、作物の品質劣化や減収、災害など温暖化の被害を受けやすい産業である            • 土壤の炭素貯留について、どう理解されているのか            ② 農作物の安定生産には土づくりが何より重要であり、地力の低下は生育障害や病害発生を招き収入減に直結する。人が健康診断を受けるように農地にも土壤診断と処方せんによる地力改善が欠かせない。自分の農地は健康か定期診断が必要            • 土づくりのための土壤の定期診断体制の現状、課題について            ③ 土づくり対策の強化支援について            • 土壤診断の無料化、堆肥や有機資材等への助成の拡充、土づくり相談員の設置         </p>	経済部長	村田宣雄議員
	<p>(2) 水田リノベーション事業への対応 要旨            ① 農水省は2021年の転作支援策として水田リノベーション事業に取り組むが、その事業の概要（麦、大豆、野菜、果樹）等どのような内容か         </p>	経済部長	
10	<p>(1) 第3次臨時給付金でくらしと営業を守る支援策について 要旨            ① 飲食業と関連業者支援について            ② 国、市などによる持続化給付金の対象から漏れた事業者の支援について            ③ 解雇や雇止めなどによるひとり親世帯、学生、低所得者など生活困窮者支援について         </p>	経済部長 経済部長 健康福祉部長	福田慧一議員
	<p>(2) 子育て世代の支援策について 要旨            ① 中学3年生までの医療費無料化について            ② 国保の子ども均等割負担軽減について         </p>	市長 市民環境部長	
	<p>(3) 後期高齢者医療保険の窓口2割負担に反対を 要旨            ① 国は後期高齢者の窓口2割負担を予定している。対象者数と負担増額はどうなるか            ② 2割負担の理由として、現役世代からの負担が減るからとしている。いくら減り、国の負担はどうなるか            ③ 現役世代の負担減はわずかで、国の負担は大幅に減る。2割負担には反対すべきだ         </p>	市民環境部長	

	(4) 特別障害者手当制度について 要旨 ① 特別障害者手当の受給状況と制度の周知徹底で受給促進を	健康福祉部長	
1 1	(1) 住吉漁港について 要旨 ① 漁港の整備について	経済部長	西田和徳議員
	(2) 網津地区の湛水防除事業について 要旨 ① 網津第二排水機場の計画について	経済部長	

※質問内容・答弁者は変更になる場合があります。